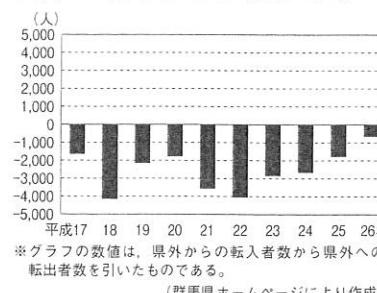


1 真緒さんは、群馬県の課題について調べたことを発表し、課題の解決に向けてクラスの人たちと話し合った。次の資料は、そのときに使用したもの一部である。後の(1)~(5)の問い合わせに答えなさい。

群馬県の重要な課題の1つは、人口減少です。この原因としては、出生数より死亡数が多いことだけでなく、Aことなどが挙げられます。人口減少により、労働力不足や社会保障への影響などが心配されています。また、河川や火山が多い群馬県としては、自然災害への対応なども課題です。
上毛かるたには、「力あわせる二百万」という読み札があります。私たちが先人から受け継いできたb豊かな自然や文化遺産などを大切にしながら、力をあわせて課題の解決に取り組むことが必要です。
c

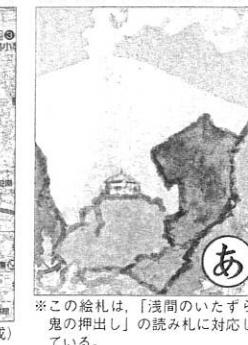
資料I 群馬県の人口移動の推移



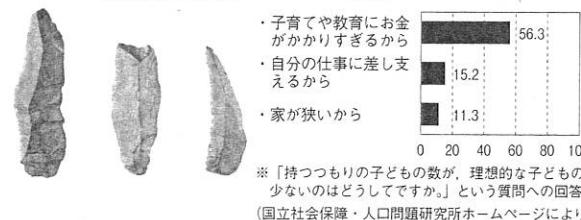
資料II 自然災害に備えて作られた地図



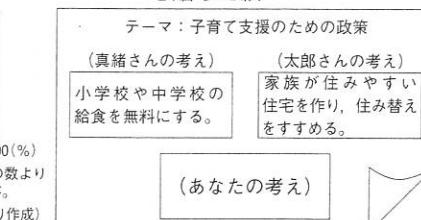
資料III 上毛かるた



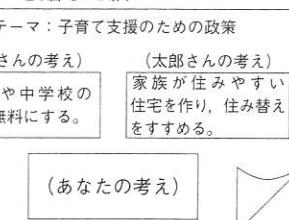
資料IV 岩宿遺跡から発見された道具



資料V 理想の子ども数を持たない理由



資料VI 考えたことを書いたふせんを貼った紙



(1) 文中のAに当てはまる文を、資料Iに着目して、書きなさい。

(2) 下線部(a)について、資料IIのような、自治体などが自然災害の発生に備えて作成する地図を何というか、書きなさい。

(3) 下線部(b)について、資料IIIに描かれた浅間山は、天明3年に大規模な噴火を起こした。この噴火のころのできごととして適切なものを、次のア～エから選びなさい。

- ア 水野忠邦が株仲間を解散させた。 イ 德川家光が参勤交代を制度化した。
ウ 田沼意次が老中を辞任せられた。 エ 德川家康が征夷大将軍に任命された。

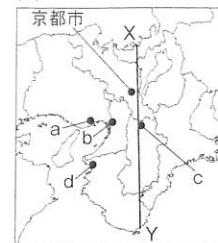
(4) 下線部(c)について、真緒さんは県内の文化遺産について調べたことを発表した。次の文はその一部である。()に当てはまる語を書きなさい。

岩宿遺跡から資料IVのような道具が発見されました。この発見によって、日本列島でも()時代に人類が生活していたことが、初めて証明されました。

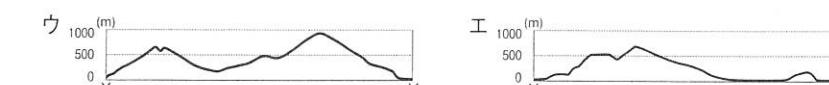
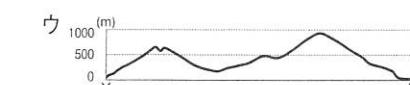
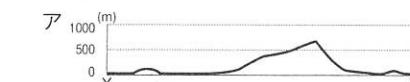
(5) 真緒さんたちは、資料Vをもとに、子育て支援のための政策について話し合った。資料VIは、その際に用いたものである。資料Vにある3つの理由のうち、真緒さんや太郎さんが取り上げていない理由に着目し、その問題点を解決するための政策を考えて書きなさい。

2 健太さんは、近畿地方について調べたことをまとめ、発表した。次の図と資料は、そのときに使用したもの一部である。後の(1)~(4)の問い合わせに答えなさい。

図



(1) 図中のX-Yの断面の模式図として適切なものを、次のア～エから選びなさい。



(2) 資料Iは、近畿地方の都市の特徴をまとめたものである。資料II

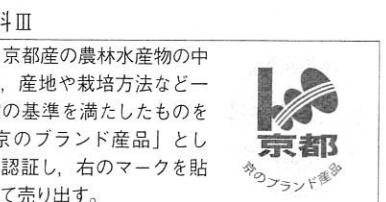
資料I中の①、②で説明している都市を、図中のa～dからそれぞれ選びなさい。

(3) 近畿地方でみられる農業に関して、次の①、②に答えなさい。

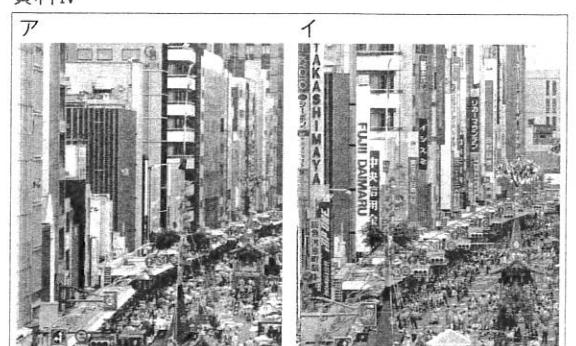
① 資料IIの■で示された府県のように、大都市の近くで「みずな」などの野菜栽培を行う利点を、簡潔に書きなさい。

② 次の文は、資料IIIにみられる取組を説明したものである。□に当てはまる語句を書きなさい。

商品のブランド化を行い、他の産地との差別化を図るとともに、□をアピールすることで、消費者の信頼を得ることを目的としている。



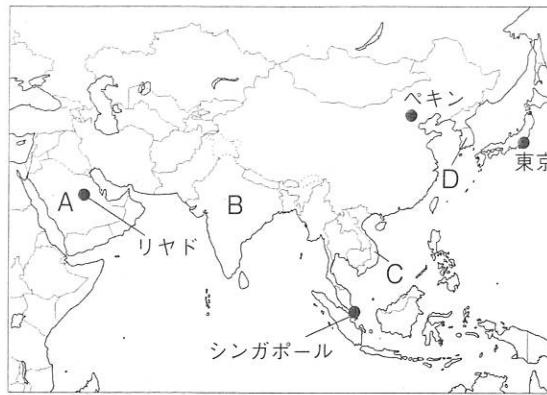
資料IV



※ア、イの写真是京都市内の同じ場所を撮影したものである。
(「京のサイン増補版」により作成)

3 まどかさんは、アジアについて調べたことをまとめ、発表した。次の図と資料は、そのときに使用したもの的一部である。後の(1)～(4)の問い合わせに答えなさい。

図



(1) 資料Iのア～エは、図中のシンガポール、東京、ペキン、リヤドのいずれかの気温と降水量のグラフである。

ペキンに当たるものを、資料Iのア～エから選びなさい。
(2) 資料IIは、インド与中国における人口の推移を示している。ア、イから中国のグラフを選び、そのように判断した理由を、中国の取組に着目し、簡潔に書きなさい。

(3) 次のア～エの文は、まどかさんが図中のA～Dの国のおもな食文化について調べたものである。Dの国について説明した文を、次のア～エから選びなさい。

ア 国の大部分の人が信仰している宗教により、豚肉を食べない。

イ 稲作を中心とした農業が行われており、米をめんに加工したものが食べられている。

ウ 冬が寒く、野菜の収穫量が少ないため、とうがらしを用いた保存食が食べられている。

エ 小麦の生産が世界2位であり、小麦粉で作られた生地を焼いたものが食べられている。

(4) まどかさんは、アジアの中で日本との貿易がさかんな国について調べた。次の①、②の問い合わせに答えなさい。

① 次の文の□に当てはまる語を書きなさい。

中国では、外国企業を受け入れる目的で、沿海部に□と呼ばれる開発地区を設定し、工業化を進め、経済成長を遂げた。

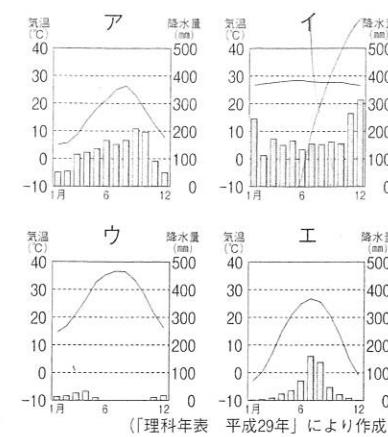
② 次の資料IIIは、韓国、サウジアラビア、タイ、中国の貿易に関する統計である。タイに当たるものを、資料IIIのア～エから選びなさい。

資料III

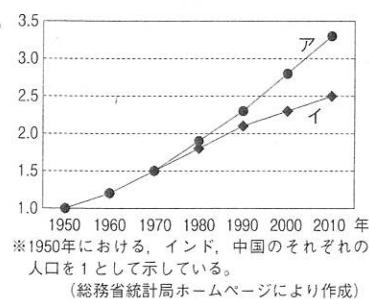
国	日本の貿易収支(億円)	日本が輸入するおもな品目と各国からの輸入総額に占める割合(%)					
ア	19,246	電気機器	20.3	石油製品	19.7	機械類	9.8
イ	10,203	電気機器	19.7	機械類	14.9	肉類	5.7
ウ	-42,104	原油	91.7	石油製品	6.1	化学製品	1.0
エ	-57,950	電気機器	29.2	機械類	17.0	衣類	12.0

※貿易収支は輸出額から輸入額を引いた額を示している。

資料I 4都市の気温と降水量



資料II 人口の推移



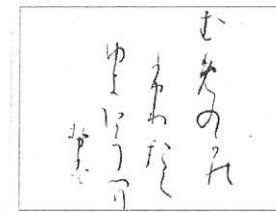
4 由美さんのクラスでは、歴史学習のまとめとして、「世界とのかかわりによる日本の各時代の変化」を班ごとにプレゼンテーションソフトでまとめ、発表した。次のスライドとメモは、由美さんの班がそのときに使用したものである。後の(1)～(4)の問い合わせに答えなさい。

発表スライドI(古代)

【中国の影響と日本の文化】

資料I

資料II



発表メモI(古代)

遣唐使がたびたび派遣され、中国の影響を受けた国づくりが進められました。資料Iは当時の都につくられた大仏です。その後、中国から取り入れた文化を踏まながら、資料IIの文字のように日本独自の文化が発展を遂げました。

発表メモII(中世)

領地の支配を認められた御家人は、将軍に忠誠を誓いました。しかし、資料IIIに描かれたような2度の[A]といわれるできごとや、資料IVにみられる相続などにより、生活が苦しくなったため、幕府への不満が高まり、御家人の心は幕府から離れていきました。

発表メモIII(近世)

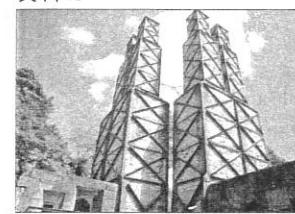
資料Vは黒砂糖づくりの様子です。諸藩では、このような特産物の専売制や、商人からの借金の棚上げ、密貿易などを行いました。また、なかにはその利益をもとに、資料VIと同様の施設を建設し、外国船に対抗するために、大砲を製造する藩も現れました。

発表スライドIII(近世)

【諸藩、改革に着手】

資料V

資料VI



(1) 発表スライドIと発表メモIに関して、次の①、②の問い合わせに答えなさい。

① 下線部(a)の都を何というか、書きなさい。

② 資料IIの文字に代表されるような、下線部(b)の文化を何というか、書きなさい。

(2) 発表スライドIIと発表メモIIに関して、次の①、②の問い合わせに答えなさい。

① [A]に当てはまる語を書きなさい。

② 下線部(c)について、御家人の生活が苦しくなった理由を、当時の領地の相続の様子を模式的に表した資料IVに着目して、簡潔に書きなさい。

(3) 下線部(d)について、諸藩がこのような取組を行った目的を、簡潔に書きなさい。

(4) 他の班では、次のア～ウのできごとに関する資料を用い、それぞれの発表スライドを作成した。次のア～ウを時代の古い順に並べなさい。

ア 日明貿易が始まる。 イ・鑑真が日本に招かれる。 ウ 異国船打払令が出される。

5 尚子さんのクラスでは、「世界の中の日本」というテーマで調べたことをまとめ、発表した。次の資料は、そのときに使用したもの一部である。後の(1)~(5)の問い合わせに答えなさい。

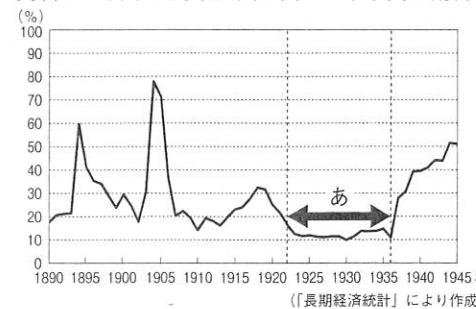
資料Ⅰ 欧米の近代思想を紹介した書物の一部

「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらざ」と言われている。つまり、天が人生み出すに当たっては、すべての人は平等であって、生まれによる身分の上下ではなく…。
(部分要約)

資料Ⅱ 欧米諸国に派遣された使節団

資料Ⅲ シカゴ万国博覧会に出品された作品

資料Ⅳ 日本の財政支出に占める軍事費の割合



(1) 資料Ⅰの書物を書いた人物を、次のア～エから選びなさい。

- ア 板垣退助 イ 吉田松陰
ウ 中江兆民 エ 福沢諭吉

(2) 資料Ⅱの使節団が派遣された目的の1つを、欧米諸国との外交上の課題に着目して、簡潔に書きなさい。

(3) 次の文は、尚子さんが資料Ⅲの作品について説明したものである。文中の□Aに当てはまる語句を書きなさい。

この作品は、高村光雲の「老猿」です。この作品の特徴は、伝統的な彫刻の技法に、□Aを取り入れたところにあります。

(4) 次の文は、尚子さんが資料Ⅳについて説明したものである。文中の□Bに当てはまる語句を、資料Vに着目して、簡潔に書きなさい。

私は、「あ」の時期の軍事費の割合が、他の時期より小さいことに注目しました。これは、ワシントン會議で□Bが取り決められたことが影響しています。

(5) 資料VIは、尚子さんが作成した歴史新聞の一部である。尚子さんは、記事にまとめた会談の内容の歴史的意義に着目して、見出しを考えた。□Cに当てはまる語句を書きなさい。

資料Ⅴ ワシントン會議で結ばれた条約

第五条 基準排水量三万五千トンを超える主力艦は、いずれの締約国も取得または建造してはならない。
(部分要約)

※排水量とは、船の重さを表すのに用いられる単位である。

資料VI 歴史新聞の一部

20××年×月×日 (×曜日) 歴史新聞

C を宣言

歴史新聞

発行者 ○年○組○番 佐藤 尚子

証しアルマバ会談した。中地連りま地中のカ一海ゴの九のルブハマバツ九マルチシユ十二島フ大月、書統月、書記領会談とアシガソメ

踏りこれ関係をずつと実現し。み出した私はが理想的となる将が続く協力した。と述べましをある。

要日で協調この日本の役割社会が強後、ながらおまける國際

(5) 資料VIは、尚子さんが作成した歴史新聞の一部である。尚子さんは、記事にまとめた会談の内容の歴史的意義に着目して、見出しを考えた。□Cに当てはまる語句を書きなさい。

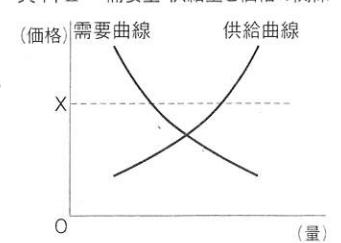
6 なつのさんの班では、「企業を通して経済を考える」というテーマで学習したことをまとめ、発表した。次の資料は、そのときに使用したもの一部である。後の(1)~(5)の問い合わせに答えなさい。

資料I

学習したこと	学習のポイント
企業の目的について	・企業のおもな目的は、売り上げから原材料費などのコスト(費用)を引いた□Aを得ることです。
	・企業は、消費者の安全の確保など、多様な責任を担います。 (a)
価格について	・一般的に、市場価格は需要量と供給量の関係で決まります。 (b)
企業形態について	・企業には公企業と私企業があります。私企業には、商店などの個人企業と株式会社などの法人企業があります。 (c)
技術革新について	・企業は、他の機関と協力して画期的な技術や商品を作り出します。 (d)

(1) □Aに当てはまる語を書きなさい。

資料II 需要量・供給量と価格の関係



(2) 下線部(a)に関して、商品の安全性を保証するために企業が果たすべき責任を、「情報」という語を用いて、簡潔に書きなさい。

(3) 下線部(b)について、なつのさんは、資料IIを用いて、市場価格の動きについて次のように発表した。□B～□Dに当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、後のア～エから選びなさい。

企業の経営を考えた場合、市場価格の動きを理解しておくことが大切です。授業では資料IIを使って勉強しました。資料IIでは、価格をXにした場合、□Bが上回り、商品が□Cという状況になります。そのため、一般的に、このような場合では、需要量と供給量が一致するように市場価格が□Dします。

ア B：需要量 C：不足する D：上昇 イ B：供給量 C：売れ残る D：下落
ウ B：供給量 C：売れ残る D：上昇 エ B：需要量 C：不足する D：下落

(4) 下線部(c)について、なつのさんは、株式会社の利点を次のように説明した。□Eには当てはまる語を、□Fには当てはまる文を、それぞれ書きなさい。

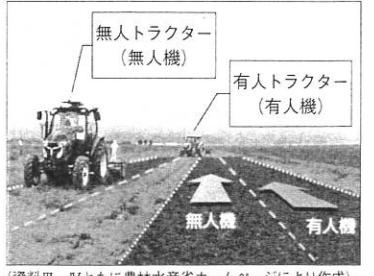
株式会社は、株式の発行によって多くの人から必要な□Eを集めやすいという利点があります。また、株主にとっては、倒産した場合などでも出資した金額以上の□Fという点から、出資しやすいという利点があります。

(5) 下線部(d)について、なつの

さんは、資料III、資料IVを用いて発表した。資料IIIは、企業と様々な機関が連携して開発している技術である。

資料III、資料IVからわかる。この技術の利点を、日本の農業が抱える課題に着目して、簡潔に書きなさい。

資料III 開発している技術 資料IV 活用事例



7 次の文は、裕一さんの班で、政治分野の学習のふりかえりを行ったときの会話の一部である。後の(1)~(5)の問い合わせに答えなさい。

裕一：政治分野の最初はどんな勉強をしたのか…ちょっと教科書を見てみよう。

美香：最初は、人権がどうやって保障されるようになったのか勉強したよね。権利章典とかフランス人権宣言とか出てきたね。

広美：市民革命（近代革命）を通して、考え方を表現したり、好きな職業に就いたりする権利などの

A 権が保障されるようになったね。保障された権利を守るために、 権力分立の考え方
 b が大切だということも勉強したよね。

裕一：でも、 A 権だけが守られても不十分だって先生が言っていたよね。

広美：たしか、経済活動がさかんになったけれど、長い時間働かされた人も出てきたよね。

裕一：子どもが働かされている資料を見たのも覚えているよ。

広美：そんな状況の中で、新しい権利が認められるようになったよね。

美香：そうそう、社会権ね。社会権が広く認められ、国が人々の生活を積極的に守ろうとすると、 行政の役割が重要になるって勉強したね。

裕一：でも、行政の役割が増えて、日本では国や市町村などの財政が厳しいって話も出てきたね。

美香：そうした問題の解決のために、最近では、行政改革が行われているということだったよ。

広美：行政改革には、行政の組織や業務の無駄を省いたり、 d 許可・認可権を見直したりする取組などがあったね。

(1) A に当てはまる語を書きなさい。

(2) 下線部(a)に関して、人権の保障のために「法の支配」が必要だと考えられるようになった。資料Iを参考にして、「法の支配」における法の役割を、「人の支配」と比較して、簡潔に書きなさい。

(3) 下線部(b)について、三権分立を唱えたフランスの思想家を、次のア～エから選びなさい。

ア ルソー イ ロック ウ リンカン エ モンテスキュー

(4) 下線部(c)に関して、 B ~ D に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、後のア～エから選びなさい。

メモ

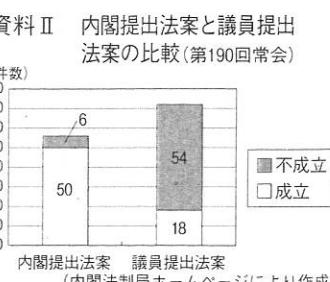
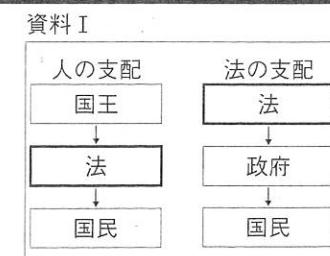
- ・資料IIを見ると、 B 法案の成立した割合が高い。その理由として、法律案の作成において、 C のもつ専門性が生かされていることが挙げられる。
- ・国民主権の視点で見ると、国民の意思を反映した法律を制定するためには D による立法が求められている。

ア B:内閣提出 C:国会議員 D:行政機関 イ B:内閣提出 C:行政機関 D:国会議員

ウ B:議員提出 C:国会議員 D:行政機関 エ B:議員提出 C:行政機関 D:国会議員

(5) 下線部(d)について、資料IIIは近年の許可・認可権の見直しの例を表している。政府のこのような取組の目的として適切なものを、次のア～エから選びなさい。

- ア 民間企業の過度な競争を防ぐため。
- イ 民間企業に対する規制を強化するため。
- ウ 民間企業の自由な競争をうながすため。
- エ 民間企業の担っていた分野に進出するため。



資料III

以前は薬局での対面販売のみだった医薬品の一部が、コンビニエンスストアやインターネットで購入できるようになった。

平成29年度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

社会

(後期選抜)

注意事項

- 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 解答は、すべて、解答用紙に記入すること。
- 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 問題は、1ページから7ページまであります。
- 解答用紙の、小計の欄には何も書かないこと。